

令和元年度（2019年度） 道東ブロックミーティング アンケート

【Q1】 今回のブロックミーティングの内容はどうでしたか？

（1）音更メロディーラインの取組

- ・JA、商工会等の各機関がタッグを組み、町全体で地域おこしに取り組んでいる様子がかげえた。また「普通のことをしてあげる」という農業体験が感動を与えることを改めて実感できた。
- ・内容や手法は従来の感じがするが、農業関係者が積極的に商工関係者と連携して取り組んでいる事例は共感できた。今後の地域づくりの北海道スタイルの手本となってほしい。
- ・メロディーラインの取組は素晴らしい。講師の方が、JAの理事ということで興味深かった。講師の方、個人だけでなく、JA全体での取組になるように進んでほしい。
- ・音更町の「音」にちなんでつけられたメロディーラインをレンタサイクルで巡るのは素晴らしいと思う。一度、体験してみたい。町の特産品開発として、ブロッコリー粉末を練り込んだラーメンと作り、町内13店舗で提供している。

（2）指導員活動報告

- ・道東ブロックは、エリアが広く多忙な人が多いが、皆積極的でふる水事業への参加協力意識が強い。特に女性視点の取組が素晴らしい。この取組を道内に広げていきたい。
- ・それぞれに取り組まれており、聞いていて大変興味深かった。自分でできることをもっと探してみたいと思う。
- ・参加した指導員の活動報告を聞くことができ良かった。人数が多いと大変だが、少ない場合は、特に詳しく報告したいものがない場合は良いと思う。

（3）現地視察

- ・生憎の天候であったが、ワイン用ブドウの栽培は良いなと思った。ワインを飲んでみたい。
- ・資料館は見応えがあった。もっと時間があればと思った。
- ・ハートンツリーは何度か訪問しているが、行くたびにバージョンアップされている。

（4）ワークショップ

- ・当初から指導員の意識を一緒にすることは大事だと思っていたので、今回、初めてこのような話し合いが持たれて良かった。このような話し合いを年に何度か行い、意識を共有するのは大事なことで、このような場で指導員の活動が共有できれば良いと思う。
- ・具体的な意見が色々出たので、これからの見直しに活かしていければと思う。
- ・参加者の数は少なく、実参加者だけの話し合いだったが、それぞれの思いがあるのだと感じた。指導員数を増やすことに協力したいが、誘うにあたり明確な誘い文句がないように思っていた。しかし、今回の話し合いでその気持ちが少し変わった。
- ・指導員会、研修のあり方など積極的に議論できた。特にふる水事業の将来的な方向性に向け、規約等を整理する必要があると感じた。
- ・道の方針もあると思うが、指導員会や幹事会でじっくり指導員の意見を聞きながら議論する必要があるように思う。

【Q2】ワークショップで議論した内容以外で、ふる水事業で見直すべき点があれば御記入ください。

- ・ふる水指導員の活動を広めるためにも、マルシェ等を通じた広報活動も必要だと思う。
- ・今後、指導員の増加等、新たなふる水事業を作るためにも全道的に積極的なPRを行うことと抜本的な改革を望む。
- ・範囲が広く、宿泊が必要になるとブロックミーティングの出席者は少なくなってしまうと思う。振興局単位での話し合いを持つことで、これまで以上に密な話し合いができるようになると思う。移動の負担が少なくなると、新しい指導員の推薦もしやすくなるのではないか。

【Q3】次回のブロックミーティングで取り上げてほしい内容があれば御記入下さい。

- ・商業、農業、産業に外国人を雇用している団体で、地域とのコミュニティ及び地域との関わりを積極的に取り組んでいる企業や団体にお話を伺いたい。
- ・岡女道の豆の取組。
- ・白糠チーズ工房酪恵舎（井ノ口さん）の話が聞きたい。
- ・小麦キャンプの取組の思いを「ますやパン」の社長に聞いてみたい。

【Q4】ブロックミーティングや研修事業、ふる水事業全体に対しての御意見等がありましたら御記入ください。

- ・研修会の後でも指導員が近況報告や活動で困っていることなどについて、時間を掛けて話し合う時間を持つと指導員も自覚が出るし、活動も広がると思う。
- ・ブロックミーティングでは、管内の活動報告が聞けるので楽しみにしている。
- ・研修会後に懇親会をして終わりではなく、翌日に座学で研修を行うことも必要だと思う。
- ・ブロックミーティングは、各ブロックの会長、副会長が担当を行えばよい。
- ・道東ブロックでは、各研修会に参加できないときでもSNS等を使用して情報交換を行っている。ふる水事業全体を見てもこのようなフィードバックが行われていないように思う。里づくりへの指導員からの情報提供も少ないように思うので、情報交換や意見交換に努めたい。
- ・研修の開催地がマンネリ化しているような気がするので、今まで行ったことがない地域での実施をするべきではないか。
- ・研修では、いつも勉強になるお話が聞けてありがたい。
- ・ブロックミーティングについては、隔年（1年に2ブロック）の開催でもよいと思う。